



日本プライマリ・ケア連合学会  
北海道ブロック支部



発行人:支部長 木佐 健悟

北海道ブロック支部事務局  
(市立美唄病院内)

TEL:0126-63-4171

e-mail:hpca.jimukyoku@gmail.com

文責 北海道ブロック支部広報委員会 松田 諭 (ファミリークリニックさっぽろ山鼻)

[satoshi.matsuda619@gmail.com](mailto:satoshi.matsuda619@gmail.com)

昨年度末から続く新型コロナウイルス感染症についてはブロック支部会員の皆様も診療に管理業務に日々ご苦労されていることとお察しいたします。くれぐれもみなさまご自身の健康にご留意下さい。

新型コロナウイルス感染症に関しては学会本部でも様々な取り組みを行い発信しているところです。

「新型コロナウイルス感染症 診療所・病院におけるプライマリケアのための情報サイト」

<https://www.pc-covid19.jp>

## <目次>

1. 支部長より
2. トピック
  - ◇ 第8回北海道プライマリ・ケアフォーラム開催報告!
  - ◇ 北海道ブロック支部に広報委員会ができました
3. ご報告
  - ◇ 幹事会議事
  - ◇ 医学生対象の体験実習・施設見学旅費助成事業のご案内
  - ◇ 今後の予定
4. 編集後記

## 1. 北海道ブロック支部長より (支部長: 木佐健悟)

12月号の北海道ブロック支部のニュースレターをお届けします。2020年10月の幹事会で広報委員会を発足させることを話し合いました。幹事の松田諭先生(ファミリークリニックさっぽろ山鼻)に委員長にご就任いただきました。今回から、ニュースレターの作成を広報委員会にお願いしています。これまでは小嶋一副支部長に作成していただいていた(小嶋先生、ありがとうございました!)が、新たな視点で支部会員の皆様が知りたい情報をお届けできればうれしく思います。

11月21日(土)に北海道プライマリ・ケアフォーラム・学術集会が終了しました。宮植実行委員長を始めとする実行委員の皆さんががんばってくれました。オンラインでの開催ということで難しさがありましたが、この経験を次に行かしていきたいと思います。改めて、実行委員の皆様、基調講演を引き受けていただいた名郷直樹先生、ワークショップの講師の皆様、参加者の皆様、共催の道庁の皆様、事務局の皆様



様に感謝申し上げます。

いくつかのブロック支部の事業が継続中もしくは計画中ですが、次の大きな企画は2021年6月26日(土)の第8回北海道地方会です。2月頃に一般演題の公募を含めたご案内をする予定ですので、ブロック支部メーリングリストでの情報にご注目ください。

## 2. トピック

### (1) 第8回北海道プライマリ・ケアフォーラム開催報告！ (代表：宮植和希)

第8回北海道プライマリ・ケアフォーラム実行員代表の宮植和希と申します。今回のフォーラムは新型コロナウイルス感染症の影響により、初めてzoomを用いたweb開催の運びとなりました。実行員のメンバーをはじめ、多くの方々のおかげで無事にフォーラムを終えることができました。この場をお借りして感謝申し上げます。来年度のフォーラムは2021年11月20日に開催予定ですので、ぜひご参加いただければと思います。(アンケート等については最終頁にありますので、どうぞご参照ください！)



### (2) 北海道ブロック支部に広報委員会ができました！ (広報委員会：松田諭)

ファミリークリニックさっぽろ山鼻の松田諭と申します。

この度、北海道ブロック支部に広報委員会ができました。私自身も北海道ブロック支部の中で幹事に入っていなかったころ、イベント情報のお知らせがあるものの、学会内をとりまく状況はどうなっているのだろうか？北海道支部ではどんなことが話し合われているのだろうか？どんな人たちがいるのだろうか？と思うことができました。

今回、広報委員会を始めるにあたって委員会メンバーも様々な立場のメンバーにご協力をお願いしています。時代に合わせメーリングリストやSNS等を用いながら、会員の皆様に開かれた北海道ブロック支部になるよう努めていきたいと思っております。

今後ともよろしく願いいたします！



## 3. 北海道ブロック支部からのご報告

### (1) 幹事会議事 (2020年10月3日開催)

- i 第8回北海道プライマリ・ケアフォーラム (兼) 第5回学術集会について  
プライマリ・ケアフォーラムについては、若手の先生方がうまく進めている。  
学術集会については、一般演題は6演題 ZOOM ウェビナーで実施予定。  
生涯教育単位については、基本的に単位証は紙ベースで郵送予定。
- ii 第8回北海道地方会について  
会場については、「かでる2・7」を事前の申込みをしたが、現在「かでる」の使用にあたっては、新型コロナウイルス関係で部屋の定員数が約半分になっている。ただし、チェックシートを提出し、問題なければ定数通りの使用が可能。メイン会場以外の会場に分散し、ZOOMなどでのオンラインでの実施も今後検討を。

iii 支部の組織について

支部の広報は今後、郵送ではないと届かない人もいるため郵送も残しつつ今後はメーリングリストを基本に会員へ情報の提供を行う。今後広報委員会を設置し、まずは会員に情報が行き届くように仕組みを構築する。

iv ブロック支部メーリングリストの活用について

支部の広報は今後、ブロック支部のメーリングリストを活用していく方針。(学会本部が今後、メールの活用を拡大していく方針)

v 北海道在宅医療推進支援センター運営協議会について

北海道在宅医療推進支援センター運営協議会については、草場理事長から推薦いただきブロック支部からも代表者を参加させることとしたので支部長が参加。

vi 全国学会の動きについて

第12回学術集会在来年の5月22日、23日福岡市で開催。ハイブリットでオンライン開催となる。第13回は2022年横浜市で開催。

vii 道庁総合診療医確保・育成事業について

今年度新たに追加した事業について事務局から説明をお願いする予定。3医育大学の学習会については、新型コロナの関係から現地開催は自粛している。ポータルフォーリ検討会はひとまずオンラインでやる方向で検討。

**(2) 道内の地域医療研修希望の医学生さんに対し、旅費が助成されます！**

**～医学生対象の体験実習・施設見学旅費助成事業のご案内～**

道内の総合診療専門医・家庭医療専門医研修プログラムを有する医療機関に於いて、地域医療（総合診療・家庭医療）の体験実習・施設見学に参加した医学生に対し、参加に要する旅費（宿泊含む）を助成する事業を行っています。ぜひご利用ください！

詳細はこちら：<http://jpca-hokkaido.jp/hiyoujosei>

**(3) 今後の予定**

- ・2021年5月22日、23日 第12回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会（福岡市）
- ・2021年6月26日（土） 第8回日本プライマリ・ケア連合学会 北海道地方会（定時総会）

**編集後記(広報委員会:松田諭)**

この度は北海道ブロック支部広報委員会初のニュースレター、お読みいただきありがとうございました！

今回の北海道支部の最大のイベントはオンラインでの初開催となった「第8回北海道プライマリ・ケアフォーラム」でしたが、昨今の新型コロナ感染症により、イベント開催の仕方もだいぶ変わってきたな…と改めて感じました。個人的には遠方でも興味深い内容であつたら参加できるというメリットがある一方で、逆にイベントがありすぎて何に参加しようかという取捨選択の悩み、なかなか人に会ってじっくり話すこともできないというモヤモヤがあつたりします。なかなか密に話ができる環境が作れず情報が行き届かない現状ではありますが、できるだけ開かれた支部活動でありたいと思っていますので、今後もさらなる広報活動にご注目いただければと思います。

末尾になりましたが、今回ご協力いただきました皆様には心より感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いたします！

【参考資料】

＜第8回北海道プライマリケアフォーラム(兼)北海道医学大会プライマリケア分科会(兼)第4回 JPCA 北海道ブロック支部学術集会が開催されました＞

2020年11月21日(土)、オンラインにて開催されました。参加者のアンケートを添付しますので参照ください。

第8回北海道プライマリ・ケアフォーラム参加人数およびアンケート結果

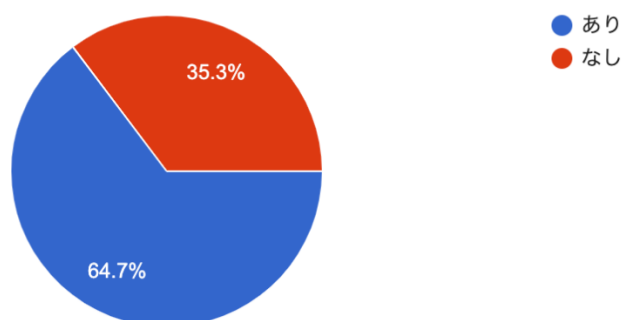
I. 参加人数

医師	初期研修医	専攻医	薬剤師	看護師	学生	その他	
106	5	10	25	2	16	7	171

II. アンケート結果

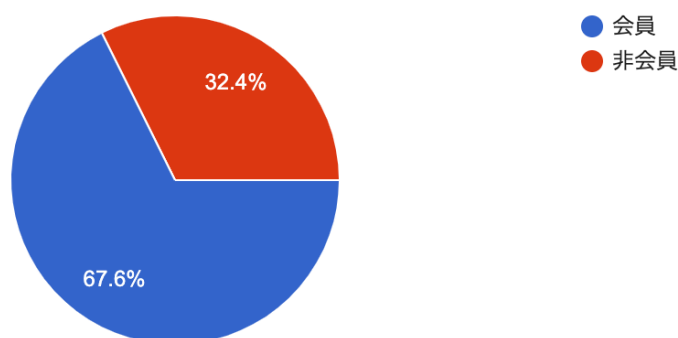
1. 以前、北海道プライマリ・ケアフォーラムに参加したことがありますか？

68件の回答



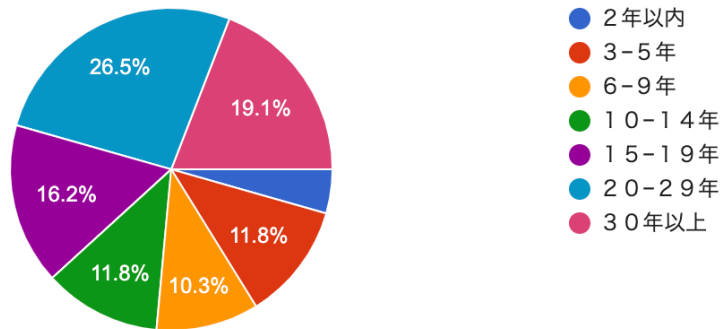
2. 日本プライマリ・ケア連合学会 北海道ブロック支部の会員ですか？

68件の回答



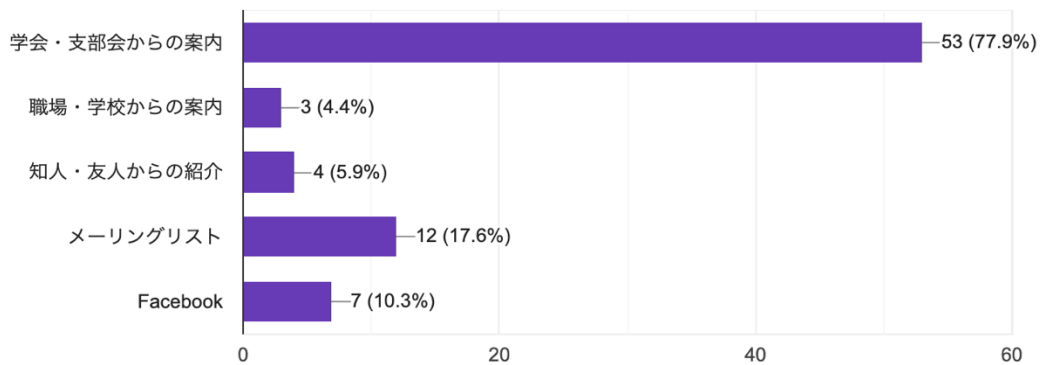
#### 4. 現在の職業に就いて何年目ですか？（学生の方は、学年を教えてください。）

68 件の回答



#### 5. どこで知りましたか？（複数回答可）

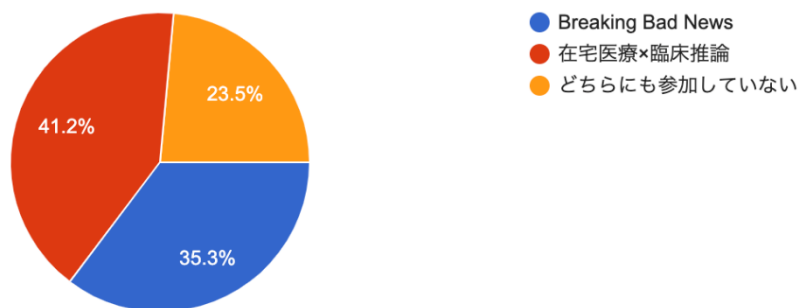
68 件の回答



#### 6. 13:10-14:40のセッションについて

参加したものを選んでください

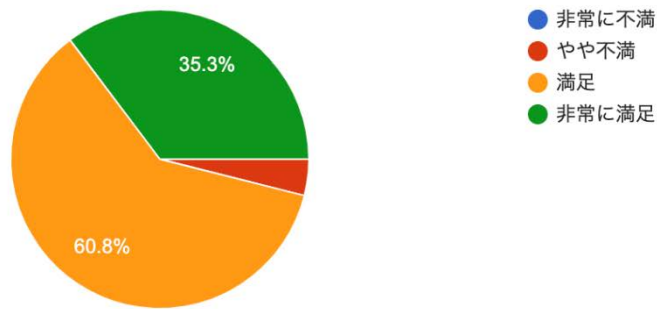
68 件の回答





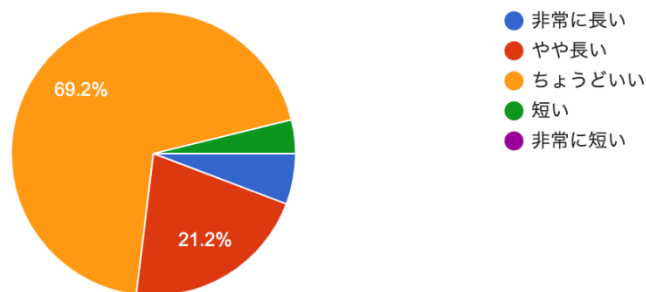
### 内容について

51 件の回答



### 時間について

52 件の回答



参加したセッションについてよかった点、改善点、感想などありましたら教えてください。

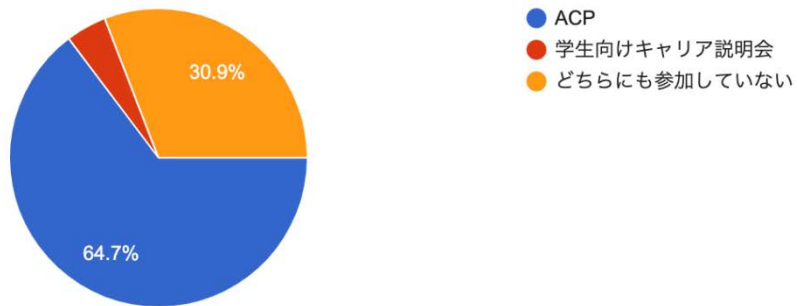
- ・在宅のもやもやを各先生方も抱えていることがわかった
- ・「型」について症例を用いて具体的に知ることができた。
- ・シナリオがよく練られていた アンケートが答えやすかった
- ・とても勉強になりすぐに実践できると感じました。ありがとうございます。
- ・具体例があることで、明日から実践しやすいコミュニケーションの型を学ぶことが出来ました。
- ・若い先生たちがどのように考えるかが理解できた
- ・よくまとまっていました。
- ・他の人がやっている方法を聞くのはとても有意義でした
- ・医師の日常の対応とその理由を少しですが知ることが出来て良かったです。
- ・時間が短く感じました。内容も私にとってとても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・実際に与えられた状況の中で自分だったらどのように言葉にするか、を考える機会になりとても良かったです。
- ・bad news の伝え方を聴講し、たいへん参考になりました。
- ・現場でよくある状況に対してどう行動するか、一つ一つ参加者の意見を幅広く聞けて参考になりました。とても有意義で楽しかったです。
- ・google form を利用した方法は、参加している実感があってよかった
- ・心理学的で難しかったです。講師がまじめすぎて、聴衆を引き付けません。
- ・薬剤師の協働、参画の場面があり安心しました。薬剤師も臨床推論の学習と訓練が大切で必要だと思います。
- ・今後に活かそうと思います

- ・(都合で途中から参加)なるべくわかり易く説明しようと努力しているつもりですが、「相手(患者・家族)が何を知りたいのか」という視点が不足していることに気付かされました。
- ・テクニックがあるとの事なので、苦手意識を持たず学習していきます。
- ・とても面白いセッションでした。
- ・時間内に書き込み、それに対してのコメントがある、他の方の考えが分かるというのが、インタラクティブで面白かったです。

#### 7. 14:50-16:20のセッションについて

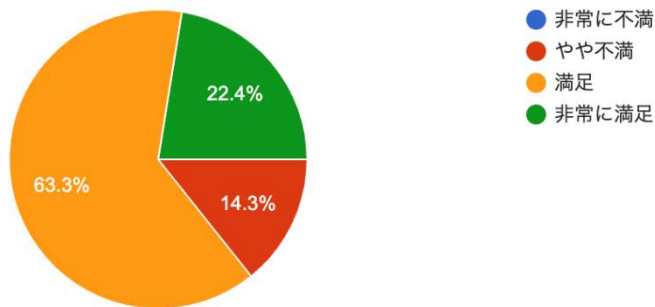
参加したものを選んでください

68件の回答



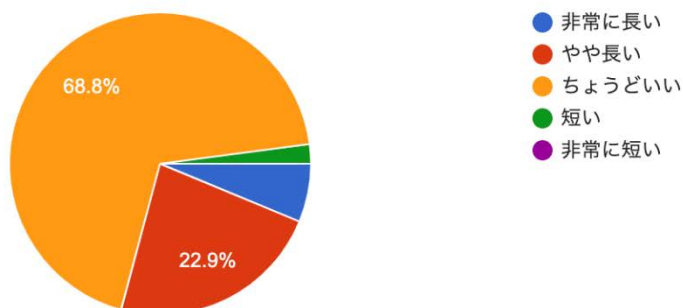
内容について

49件の回答



時間について

48件の回答



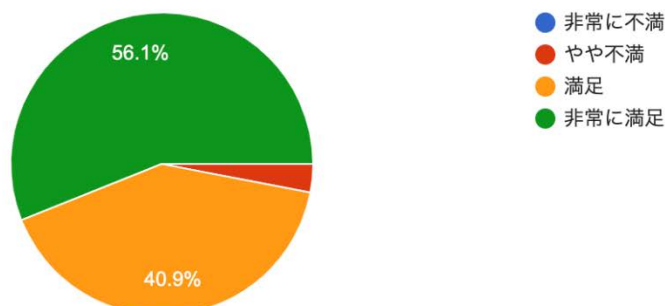
参加したセッションについてよかった点、改善点、感想などありましたら教えてください。

- ・ACP についてどのように考えるかよくわかった
- ・途中で往診が入ったため最後まで参加できませんでしたが大変参考になりました。
- ・具体的な事例がありわかりやすく、自分のやっていることに自信が持てた
- ・自分の考え方が事務的になって本来の意味を見失っていることに気づけました。
- ・グループディスカッションで、医師や他職種の方の経験のお話を聞くことができよかったです。
- ・わかりやすい
- ・ワークショップがやや不慣れでしたがまとまった内容でした。
- ・非常に興味深い内容でした(途中から参加になってしまったので、残念でした)
- ・ACP に関してよい意見ばかり聞いてきましたが、デメリットや注意点なども聞いて良かったです。
- ・ACP で決めるのは「今」のことであり、未来のことについて決めた決定は今後変わり得るといふことの認識を改めることができよかったです。また、「今」を決めるその積み重ねが未来のこゝろを作っていくということも分かってよかったです。地域で連携してある患者さんの ACP がどのように進んでいるかを共有する方法などについても目を向けて考えていかなければならないと思いました。
- ・ACP について理解でき、死亡するまえまで変わりうると理解しておく方が医師として診療にあたりやすいことが印象深かった。
- ・「決める」ではなく心積もりをしておけばいいということ、人の気持ちはゆらぐので何度でも話題にしておくことが必要と学びました。考えることに慣れておかないと、その時が来てしまうと。
- ・川口Drのチャットのグループ分けは、私一人の部屋でした。
- ・ナラティブの概念を改めて学びました。医療人側も人生の中で培って行くことは継続していくのだと思いました。
- ・家族の意見は変わる。身にしみました。
- ・具体例が知りたかったです。
- ・事前に質問を集めていたことで、進行がスムーズで良かったと思います。
- ・とても興味深いセッションでした。
- ・川口先生の患者さんとの付き合い方が味わい深く面白かった。

## 9. 基調講演について

内容について

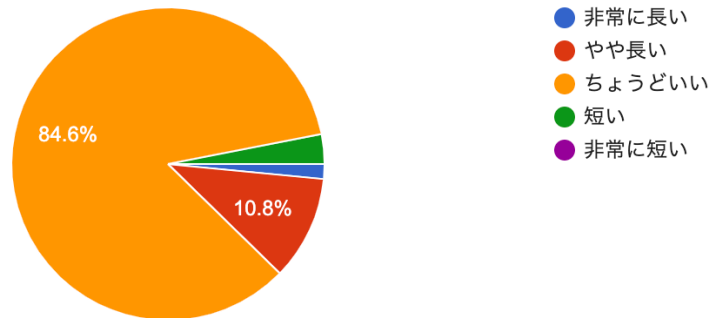
66 件の回答





## 時間について

65 件の回答



基調講演についてよかった点、改善点、感想などありましたら教えてください。

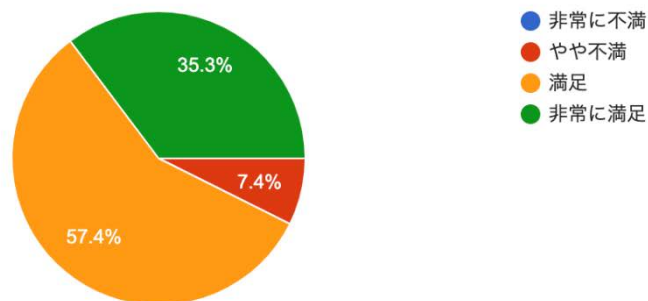
- ・名郷先生のような考え方をされる人に共感した
- ・とても良かった
- ・「学びはノープランの中にある」というお言葉に勇気を頂けた。
- ・非常に熱の伝わる、痛快なお話でした。私は医師ではありませんが、医療者の魂は同じですね。
- ・質問も全て取り扱っていただき、ありがとうございました。
- ・よかった！
- ・本音トークで、非常に含蓄がありました！！
- ・とても楽しい講演でした。
- ・名郷先生の貴重な公演を聞くことができ良かったです。
- ・名郷節炸裂してました
- ・名郷先生のぶっちゃけがきけた
- ・演者が刺激的でした。
- ・飲み会のなかでの話のようで面白い企画でした。
- ・10 何年振りに講演を拝聴しました。自分自身が提供している医療におごらず、謙虚に、わからないこととずっと付き合っていく気持ちで仕事をしたいと思いました。
- ・エビデンスをただ信じるのではなく、様々な考え方や背景にも注意を向ける必要があると感じました。
- ・名郷先生の話は初めて聞いて、人となりがよくわかりました。
- ・最近の講演の中でも最高に晴れやかな気分になれました。ありがとうございます！普段、在宅医療に従事する薬剤師です。薬の効果に対して、特に高齢者医療で疑問点が多く悩んでいます。名郷先生はホームページを拝見させてもらって勉強させてもらっています。講演を聞いたのは初めてでした。また、講演聞かせていただきたいです！
- ・貴重な講演ありがとうございました。画面越しでしたが熱意を感じました。
- ・日々の先生方の実践や臨床のことを知る機会になりとても良かったです。
- ・日頃なんとなく感じていること、考えていることを、大きな視点でくんで言語化してくださったような、非常に痛快で明快な講演でした。今回の講演を一つの糧として、私自身の医療観をさらに深めつつ日々の実践をより楽しんでいきたいと思いました。
- ・ざっくばらんな口調で楽しく拝聴させていただくことができました。年代によって考え方が変わるのかなと感じました
- ・あまり聞く事ができない、統計の意味を教えてください、勉強になりました。
- ・基調講演はいつも講演される先生の人生を感じます。感銘を覚え感動する貴重な一日です。・頑張ろうという意欲をいただきます。
- ・事実を受け止めようと思いました

- ・名郷先生の思想(世界観?)が伝わり、興味深かったです。しかし、ガイドライン・治療指針頼りの日常診療で悩むことが増えそうです(→勉強の機会?)
- ・薬剤の実際の有効性がわかったことで、指導をより現実的なものにできます。
- ・おもしろかった
- ・名郷先生のお話を直接聞いたことは貴重でした。EBMの専門家の名郷先生が極めつくしてEBMから離れておられるところが、中島敦の名人電のようだなと思いました。
- ・とても深みがあるコメントが多く、楽しく興味深く拝聴させていただきました。
- ・とっても楽しい時間でした。
- ・演者の先生が、質疑応答の時間をしっかり作ってくれたので、活発な話になった。また、演者の先生がウェビナーになれていたり、向いていることがウェビナーでは大きなメリットとなると感じました。
- ・先生のお人柄がにじみ出ていたところが良かった。
- ・内容や先生のキャラクターが面白く、あっという間な時間経過でした。
- ・名郷先生の生き方、医療との向き合う姿勢が分かり良かった。「メガネの曇りをとったら、霧だということが分かった」とおっしゃっていたのが印象的でした。

#### 10. プライマリ・ケアフォーラム全体について

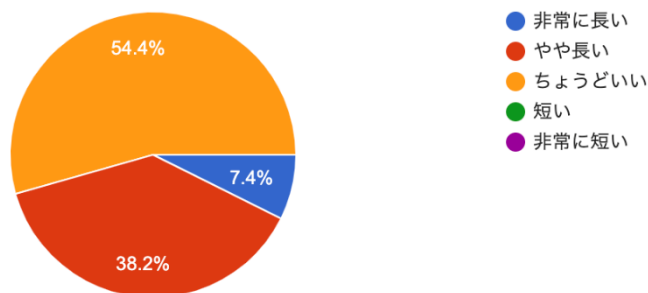
##### 内容について

68件の回答



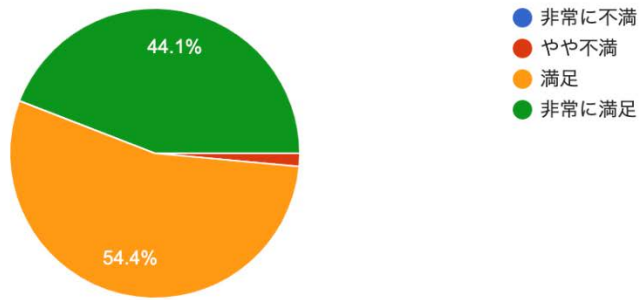
##### 時間について

68件の回答



### 運営について

68 件の回答



### 次回の参加

68 件の回答

